令和2年度行政評価 事務事業評価シート（令和元年度実績）

事務事業コード	020201010	予算コード	01058400	従事人員（人）		投入コスト（千円）		評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	識字学級運営事業			正規職員数	0.05	国庫支出金	0	有効性	B	今なお文字の読み書きに不自由している市民がいる現況の中、民間業者では行っていないため今後も事業を継続する	
担当課	生涯学習課			嘱託職員数	0.2	府支出金	0				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債	0	効率性	B		
				歳出（千円）		その他	0				
				人件費総額	1,201	一般財源	2,830	妥当性	C		
						減価償却費	0				
						事業費	1,629	受益者負担	C		
事務事業類型	運営事業			フルコスト（千円）			2,830	緊急性	D	事務事業実施内容	
実施手法	市直営			市民1人当りコスト（円）			28			1　識字学級の開催（２２０回）	
対象				活動指標		R元実績		公的関与	A	2　識字学級生作品展（９月と２月に開催）	
特定の市民		対象数		識字学級開講数		220.0				3　よみかきこうりゅうかいへの参加（１０月）	
文字の読み書きに不自由している市民を対象とする。								実施主体・委託化	B	4　識字担当者部会の出席と意見交換及び情報収集	
事業の内容											
1　識字学級の開催								他の事務事業との関連	C		
2　識字推進の啓発活動及び識字学級生作品展の開催											
3　大阪府及び市町村並びに関係団体の識字学級担当者との意見交換や情報収集				成果指標		R元実績		透明性	B		
				識字学級延べ受講者数		922.0					
								財政健全化計画	該当なし		
								財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標		R元実績		改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				識字学級生１人にかかる経費（１回受講当り）			2,538.6				
識字施策を推進することにより、すべての市民が暮らしやすい社会を構築し、人権尊重のまちづくりを図っていくこと				識字推進活動及び作品展等にかかる経費			489.4				